

平成28年第6回 教育委員会定例会議案

多賀城市教育委員会

平成28年第6回教育委員会定例会議事日程

平成28年6月22日（水）

午後1時 開 会

多賀城市役所3階 第二委員会室

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 会議録署名委員の指名について

日程第3 諸般の報告

事務事業等の報告

日程第4 議 事

臨時代理事務 報告第7号	議会の議決を経るべき事件の議案の作成に係る 意見について
-----------------	---------------------------------

臨時代理事務 報告第8号	平成28年度多賀城市一般会計補正予算（第2 号）に対する意見について
-----------------	---------------------------------------

議案第22号	多賀城市学校給食センター運営審議会委員の人事 について
--------	--------------------------------

議案第23号	平成29年度多賀城市立小・中学校使用教科用 図書の採択基準について
--------	--------------------------------------

日程第5 その他

諸 般 の 報 告

平成２８年第５回教育委員会定例会以降の事務事業の執行状況及び諸会議等の状況は、次のとおりです。

■教育総務課関係

５月２７日、「平成２８年度仙台管内教育委員会協議会総会並びに視察研修」が山元町の中央公民館で開催され、浅野委員長が出席しました。

６月９日から１６日まで８日間の会期で、「平成２８年第２回市議会定例会」が開催されました。教育委員会関係議案は、本日、臨時代理事務報告をいたします「工事請負契約の締結について」及び「平成２８年度一般会計補正予算（第２号）」の２件で、原案のとおり可決されました。

６月１５日と１６日の両日、一般質問が行われ、教育委員会関係の質問者は２名でした。なお、質問及び回答要旨は別紙のとおりです

■学校教育課関係

５月２６日、学校給食費の支払い督促１件について、仙台簡易裁判所へ仮執行宣言付支払督促申立てを行いました。

５月２８日、多賀城八幡小学校で運動会が行われました。

小学校の修学旅行は、６月８日、９日に多賀城小学校が、６月９日、１０日に城南小学校が福島県に、６月１６日、１７日に多賀城八幡小学校が岩手県に、それぞれ１泊２日で実施し、無事終了しました。

６月４日、５日の２日間にわたり、「第２１回多賀城市中学校総合体育大会」が市内各中学校、中央公園、総合体育館などを会場に開催され、野球、サッカー、剣道をはじめとして、１２競技で熱戦が繰り広げられました。

また、６月２２日に「多賀城市中学校陸上競技大会」が宮城スタジアムを会場に開催されたほか、６月３０日には「多賀城市中学校水泳競技大会」が多賀城市民プールを会場に開催されます。

■生涯学習課関係

５月２９日、「宮城県合唱祭」が文化センターで開催され、２,３００名の参加がありました。

６月７日、「市立図書館運営審議会」を市役所で開催し、平成２７年度の事業報告と平成２８年度の事業計画を審議しました。

６月８日、「社会教育委員会」を市役所で開催し、公民館等で実施される社会教育事業について、平成２７年度の事業報告と平成２８年度の事業計画を審議しました。

６月１４日、「少年の主張多賀城大会」が第二中学校で開催され、同中学校生徒のほか、地元住民約９０名が参加しました。審査の結果、第二中学校の川村萌々華（かわむらももか）さんが優秀賞となり、７月５日に岩沼中学校で開催される仙台地区大会へ出場いたします。

前回定例会以降に実施された主な社会教育事業等は、別表のとおりです。

■文化財課関係

5月26日、「平成28年度宮城県史跡整備市町村協議会役員会・総会」が涌谷町の涌谷公民館で開催され、市長、文化財課長等が出席いたしました。会議では、平成27年度事業内容と決算報告、並びに平成28年度事業計画案と予算案等が承認され、その後、国史跡黄金山産金遺跡等を見学いたしました。

5月28日、速報展「発掘された遺跡―平成27年度の調査成果―」を埋蔵文化財調査センターで開催いたしました。同時開催として9月11日までの会期で「平成26年度宮城県発掘調査パネル展」も行われ、県内の主な調査成果を紹介しています。

6月4日、多賀城地区ほ場整備事業に伴い、平成27年10月から実施している内館館跡の現地見学会を開催し、125名が参加しました。

(別表) 社会教育事業等の開催状況

開催日	内 容	参加者数	会 場
5月26日	高齢者教育事業「多賀城大学①」 (講演「毎日楽しくすぐできる ハッピー脳活とらくらく捨活」)	64名	中央公民館
5月28日	成人教育事業「初夏の自然観察とちまき作り教室」(子どもの日にちなんだお菓子づくりと多賀城政庁跡周辺の自然観察)	9名	中央公民館
5月28日	青少年教育事業「子ども映画会」 (はだかの王様、なかよしおぼけ、ムーミン一家)	11名	大代地区公民館
5月29日	社会教育事業「着衣水泳」 (海上保安庁“巡視船くりこま”の潜水土による着衣水泳の指導)	69名	市民プール
6月1日 ～17日	地域交流事業「集いの広場」 (体育室と視聴覚室を開放した学習と遊び)	45名	大代地区公民館
6月4日	成人教育事業「誰でも簡単にできるDIY教室」(電動工具や金づちなどを使った木箱づくり)	15名	中央公民館
6月4日	成人教育事業「はじめての一眼レフカメラ講座」(地元写真家を講師に基礎技術ほか構図を学ぶ)	10名	山王地区公民館
6月12日	社会教育事業「おとなの朝活」 (休日の朝に水中運動や軽運動を楽しむ)	6名	総合体育館・市民プール
6月15日	高齢者事業「山茶花大学②」 (講演「みどりのパワーでイキイキ人生」)	16名	大代地区公民館
6月18日	成人教育事業「インド料理教室」 (インド出身で美里町在住の講師を招いてのカレーライスづくりなど)	17名	大代地区公民館
6月3日 6月17日	Good Morning YOGA (朝の図書館でヨガを楽しむ)	13名 13名	市立図書館
6月18日	フラワーアレンジメント講座「ハンギングテラリウム編」	10名	市立図書館

平成28年6月22日提出

多賀城市教育委員会
教育長 菊地 昭吾

臨時代理事務報告第7号

議会の議決を経るべき事件の議案の作成に係る意見について

このことについて、市長から地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づく意見を求められ、平成28年5月26日臨時代理により次のとおり回答したので報告する。

平成28年6月22日提出

多賀城市教育委員会
教育長 菊地 昭吾

教 総 第 2 0 9 号

平成28年5月26日

多賀城市長 菊地 健次郎 殿

多賀城市教育委員会



議会の議決を経るべき事件の議案の作成に係る意見について

(回答)

平成28年5月23日付け管財第315号で意見を求められたこのことについては、異議ありません。

担当 教育総務課

内線 512 伊東

議案第 号

工事請負契約の締結について

下記のとおり工事請負契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める。

記

- | | | |
|---|--------|---------------------------------|
| 1 | 契約の目的 | 平成27年度（第2期）城南小学校校舎長寿命化改良等（建築）工事 |
| 2 | 契約の方法 | 総合評価方式による制限付き一般競争入札 |
| 3 | 契約金額 | 420,120,000円 |
| 4 | 契約の相手方 | 多賀城市八幡三丁目16番26号
株式会社宮城工務店 |

平成28年6月 日提出

多賀城市長 菊地 健次郎

入 札 執 行 調 書

入札件名	平成27年度（第2期）城南小学校 校舎長寿命化改良等（建築）工事		入札日時	平成28年5月23日 午前10時30分
			入札場所	多賀城市役所5階 501会議室
施工場所	多賀城市城南一丁目17番1号		入札種別	総合評価方式による制限付き一 般競争入札
入 札 者	入 札 価 格	記 事	入札執行者 総務部管財課 課長補佐 阿部 守 立会者 教育委員会事務局教育総務課 主 査 山形 剛大 総務部管財課 主 事 小幡 桂史 主 事 服部 聖哉	
伏谷建設株式会社	394,000,000円			
株式会社石井組	390,000,000円			
株式会社宮城工務店	389,000,000円			
株式会社斎藤工務店	392,000,000円			
			備考 左記金額に100分の8に相 当する額を加算した金額が申込 みに係る価格である。	
			予定価格（税抜）	
			395,000,000円	

総合評価方式の評価調書

1 価格以外の評価結果

入札業者		企業評価				技術者能力				労働福祉				地域貢献			不誠実な行為		合計
No.	名称	ア	イ	ウ	小計	ア	イ	ウ	小計	ア	イ	ウ	小計	ア	イ	小計	ア	小計	
1	伏谷建設株式会社	3.0	0.5	0.0	3.5	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	1.0	0.0	3.0	4.0	2.0	6.0	0.0	0.0	14.5
2	株式会社石井組	0.0	0.5	0.5	1.0	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	1.0	0.0	3.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	8.0
3	株式会社宮城工務店	3.0	1.0	0.0	4.0	2.0	0.0	2.0	4.0	2.0	0.0	0.0	2.0	4.0	2.0	6.0	0.0	0.0	16.0
4	株式会社斎藤工務店	0.0	0.5	0.5	1.0	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	1.0	1.0	4.0	4.0	2.0	6.0	0.0	0.0	13.0

2 総合評価結果

入札業者		入札価格	価格評価点	価格以外 の評価点	総合評価点	順位	
No	名称					落札候補者	
1	伏谷建設株式会社	394,000,000	0.253	14.500	14.753	2	
2	株式会社石井組	390,000,000	1.265	8.000	9.265	4	
3	株式会社宮城工務店	389,000,000	1.518	16.000	17.518	1	決定
4	株式会社斎藤工務店	392,000,000	0.759	13.000	13.759	3	

※ 上記金額に100分の8に相当する額を加算した金額が申込みに係る価格である。

3 総合評価に関する事項

(1) 総合評価点の算定方法

総合評価点＝価格評価点＋価格以外の評価点

(2) 価格評価点と価格以外の評価点の配点

ア 価格評価点 価格評価点の算定方法

価格評価点＝ $100 \times (1 - (\text{入札価格} \div \text{予定価格}))$

※価格評価点は、小数点以下第4位を切り捨てとする。

○価格評価点の算定例（予定価格の95パーセントで入札した場合）

価格評価点＝ $100 \times (1 - (\text{入札価格} \div \text{予定価格}))$
 $= 100 \times (1 - (375,250,000 \text{円} \div 395,000,000 \text{円}))$
 $= 100 \times (1 - 0.95)$
 $= 100 \times 0.05$
 $= 5.000 \text{点}$

※ 予定価格の1パーセントに相当する金額が、価格評価点の1点となる。

イ 価格以外の評価点 20.0点満点

4 落札者の決定年月日 平成28年5月23日

価格以外の評価項目及び評価基準

評価の視点		評価項目		評価点	提出資料
技術力	企業評価	ア 過去の工事実績(過去5年間)			契約書及び仕様書の写
		同種工事の施工経験の実績有		3	
		イ 公共機関からの優良工事表彰の有無(過去5年間)			賞状の写し及び表彰された工事契約書並びに仕様書の写
		表彰実績あり(同種工事)		1	
		表彰実績あり(他工事)		0.5	
		ウ ISO等認証取得状況			認証取得を証明する書類の写
		ISO9001及び14001の認証取得済み		1	
		ISO9001又は14001のいずれか一方の認証取得済み、若しくはISOに準じた認証機関からの認証取得済み		0.5	
	小 計			5	
	配置する技術者の能力	ア 主任技術者の保有する資格の有無			技術者資格者証等の写
		1級施工管理技士又は監理技術者		2	
		2級施工管理技士		1	
		イ 継続教育(CPD)の取組状況の有無			受講証明書の写
		継続教育の証明あり(各団体推奨単位以上取得)		1	
		継続教育の証明あり(各団体推奨単位1/2以上取得)		0.5	
		ウ 主任技術者の施工経験の有無(過去5年間)			契約書、現場代理人等通知書及び仕様書等の写
		同種工事の施工経験の実績有		2	
	小 計			5	
社会性	労働福祉	ア 建設業退職金共済制度導入の有無			経審等の写
		建設業退職金共済制度導入済み		2	
		イ 退職一時金制度又は企業年金制度導入の有無			経審等の写
		退職一時金制度又は企業年金制度導入済み		1	
		ウ 障害者雇用の有無			雇用証明書及び障害者認定書の写
		雇用率が法定雇用率(1.60%(建設業の除外率含む))以上		1	
		雇用率が法定雇用率(1.60%(建設業の除外率含む))未満		0.5	
		小 計			4
地域性	地域貢献	ア 多賀城市に本支店、営業所等の所在地の有無			指名登録申請書の確認
		本社あり		4	
		支店、営業所等あり		2	
		イ 多賀城市との災害協定の有無			災害協定書の写・証明書等
		災害協定あり		2	
小 計			6		
減点	不誠実な行為	ア 多賀城市から過去1年以内の指名停止の有無			自己申告及び指名停止状況の確認
		3月以内の指名停止回数1回につき1点減点		△1	
		3月を超え6月以内の指名停止回数1回につき2点減点		△2	
		6月を超える指名停止回数1回につき3点減点		△3	
合 計				20	

○ 同種工事の条件

国又は地方公共団体が発注した公共施設の建物に係る請負金額が1億円以上の改修工事、改造工事もしくは耐震補強工事を元請として施工した実績を有すること(建設共同企業体の場合は、出資比率が構成員中最大の場合の工事のみとする。)

工事概要書

1 件 名 平成 2 7 年度（第 2 期）城南小学校校舎長寿命化改良等
（建築）工事

2 施工場所 多賀城市城南一丁目 1 7 番 1 号

3 工事期間 契約締結日の翌日から平成 2 9 年 3 月 2 4 日まで

4 対象校舎構造規模

鉄筋コンクリート造 地上 4 階建 総床面積 5 , 2 8 1 m²

・ 1 期校舎 昭和 5 0 年建築 延べ床面積 2 , 0 8 4 m²

・ 2 期校舎 昭和 5 3 年建築 延べ床面積 1 , 5 7 5 m²

・ 3 期校舎 昭和 5 9 年建築 延べ床面積 1 , 6 2 2 m²

5 工事規模

・ 第 1 期工事 2 , 2 0 9 m²

・ 第 2 期工事 3 , 0 7 2 m²

6 工事概要

(1) 既存校舎長寿命化改良

ア 改修既存校舎規模

鉄筋コンクリート造 地上 4 階建

延べ床面積 3 , 0 7 2 m²

イ 工事概要

(ア) 外部

・ 屋 根 改 修：シート防水（外断熱）

・ 外 壁 改 修：クラック等補修の上複層塗材仕上げ

- ・サッシ改修：アルミサッシ交換、ペアガラス交換

(イ) 内部

- ・廊下改修：床長尺塩ビシート張替え、天井岩面吸音板張替え、腰壁杉板張り自然塗料仕上げ、壁塗替え
- ・教室改修：床フローリング張替え、腰壁シナベニヤ張り自然塗料仕上げ、天井岩面吸音板張替え、家具・黒板交換、廊下側間仕切壁撤去新設（建具共）
- ・便所改修：床長尺塩ビシート張替え、壁不燃メラミン化粧板張り、天井岩面吸音板張替え、トイレブース交換

(2) 職員室棟増築

ア 構造規模

鉄骨造 地上2階建（1階ピロティー、2階職員室）

建築面積 80.35 m²

延べ床面積 80.35 m²

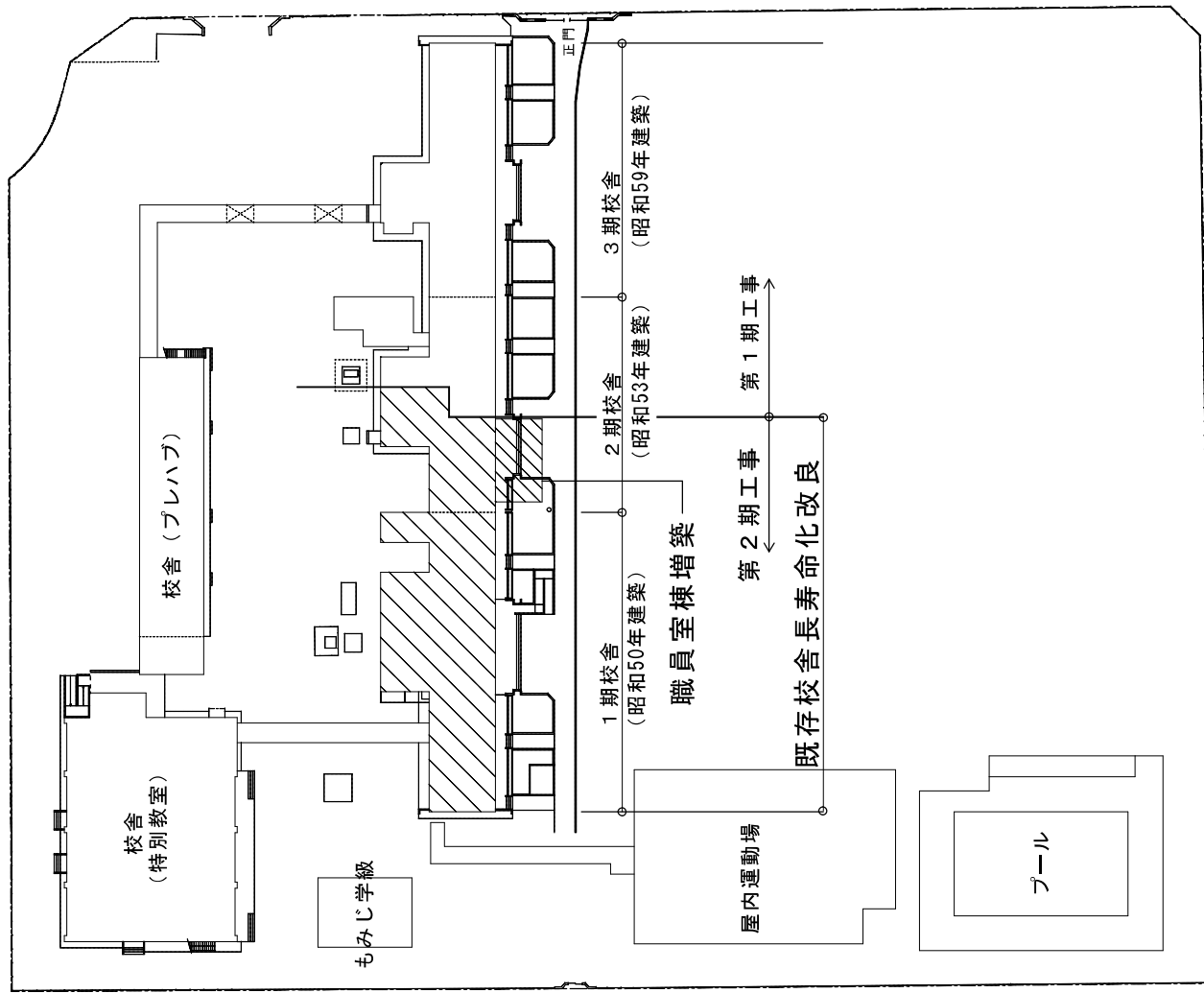
イ 工事概要

(ア) 外部

- ・屋根：シート防水（外断熱）
- ・外壁：押出成形セメント板複層塗材仕上げ

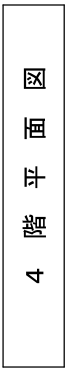
(イ) 内部

- ・床：OAフロア、タイルカーペット張り
- ・壁：石膏ボード下地塗装仕上げ
- ・腰壁：石膏ボード下地シナベニヤ自然塗料仕上げ
- ・天井：岩面吸音板張り

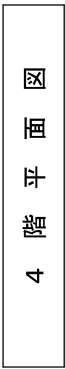


/// : 今回工事範囲 [第2期工事]

配置図



図面 4 階



図面 4 階

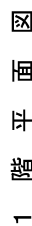
職 員 空 棟 増 築 工 事

職 員 空 棟 増 築 工 事

職 員 空 棟 増 築 工 事



職 員 室 棟 増 築 工 事



事工策練空員職

凡例

：今回の工事範囲を示す
()は、改修前の室名を示す

圖面階1

臨時代理事務報告第 8 号

平成 28 年度多賀城市一般会計補正予算（第 2 号）に対する意見について

このことについて、市長から地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定に基づく意見を求められたことから、平成 28 年 5 月 31 日臨時代理により次のとおり回答したので報告する。

平成 28 年 6 月 22 日提出

多賀城市教育委員会

教育長 菊地 昭吾

教 総 第 2 2 6 号

平成28年5月31日

多賀城市長 菊地 健次郎 殿

多賀城市教育委員会



平成28年度多賀城市一般会計補正予算（第2号）に対する意見
について（回答）

平成28年5月30日付け市公第256号で意見を求められたこのことにつ
いては、異議ありません。

担当 教育総務課

内線 512 伊東

議案第 号

平成28年度多賀城市一般会計補正予算（第2号）

平成28年度多賀城市の一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ512, 516千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27, 219, 251千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成28年6月 日提出

多賀城市長 菊地 健次郎

第1表 歳入歳出予算補正
歳 入

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
14	国庫支出金	3,667,541	140,272	3,807,813
	2 国庫補助金	1,224,295	140,272	1,364,567
15	県支出金	1,589,940	△50,441	1,539,499
	2 県補助金	618,883	△50,891	567,992
	3 県委託金	151,118	450	151,568
17	寄附金	79,625	454,615	534,240
	1 寄附金	79,625	454,615	534,240
18	繰入金	3,462,847	△46,930	3,415,917
	1 基金繰入金	3,462,842	△46,930	3,415,912
20	諸収入	905,621	9,800	915,421
	5 雑入	494,347	9,800	504,147
21	市債	1,378,500	5,200	1,383,700
	1 市債	1,378,500	5,200	1,383,700
歳 入 合 計		26,706,735	512,516	27,219,251

歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
2	総務費	3,190,109	428,199	3,618,308
	1 総務管理費	2,665,757	413,791	3,079,548
	3 戸籍住民基本台帳費	112,537	14,408	126,945
3	民生費	8,638,769	75,867	8,714,636
	1 社会福祉費	3,169,926	0	3,169,926
	2 児童福祉費	3,855,551	75,867	3,931,418
	4 災害救助費	482,140	0	482,140
4	衛生費	1,274,749	0	1,274,749
	1 保健衛生費	676,206	0	676,206
7	商工費	339,452	8,000	347,452
	1 商工費	339,452	8,000	347,452
10	教育費	2,695,634	450	2,696,084
	1 教育総務費	324,395	250	324,645
	4 社会教育費	1,271,737	200	1,271,937
歳 出 合 計		26,706,735	512,516	27,219,251

(歳 出)

[illegible]

[illegible]

2 歳 入

1 5 款 県支出金 2 項 県補助金

△50,441千円

△50,891千円

款 項 目			補正前の額	補 正 額	計
			千円	千円	千円
		計	618,883	△50,891	567,992

1 5 款 県支出金 3 項 県委託金

△50,441千円

450千円

	3	県委託金	151,118	450	151,568
		2 教育費委託金	19,414	450	19,864
		計	151,118	450	151,568

1 7 款 寄附金 1 項 寄附金

454,615千円

454,615千円

17		寄附金	79,625	454,615	534,240
	1	寄附金	79,625	454,615	534,240
		1 ふるさと応援寄附金	79,625	454,615	534,240

節		説	明
区	分	金	額
4	児童福祉費補助金	千円 52,553	千円 52,553
		○保育課	
		1 宮城県子育て支援対策臨時特例基金特別対策事業費補助金	
		収入見込額	201,228
		・保育所緊急整備事業	
		[補正前 223,013,000円×2/3≒148,675,000円]	
		[補正後 301,844,000円×2/3≒201,228,000円]	
		補正額 201,228,000円-148,675,000円=52,553,000円	
		計上済額	148,675
		差引額	52,553

1	社会教育費委託金	200	200
		○生涯学習課	
		1 子どもの学習支援によるコミュニティ復興支援事業費委託金	
		収入見込額	13,762
		[宮城県防災キャンプ 推進事業委託要綱]	
		[補正前 0円]	
		[補正後 200,000円×10/10=200,000円]	
		補正額 200,000円-0円=200,000円	
		計上済額	13,562
		差引額	200
3	教育総務費委託金	250	250
		○学校教育課	
		1 みやぎ防災教育推進協力校事業委託金	
		収入見込額	250
		[みやぎ防災教育推進協力校事業実施要綱]	
		[補正前 0円]	
		[補正後 250,000円×10/10=250,000円]	
		補正額 250,000円-0円=250,000円	
		計上済額	0
		差引額	250

1	ふるさと応援寄附金	454,615	154,615
		○管財課	
		1 ふるさと・多賀城応援寄附金	

1 5 款 県支出金 1 7 款 寄附金

3 歳 出

3 款 民生費

75,867千円

4 項 災害救助費

0千円

款 項 目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
				県支出金 △86,155			
計	482,140	0	482,140				

4 款 衛生費

0千円

1 項 保健衛生費

0千円

4		衛生費	1,274,749	0	1,274,749				
	1	保健衛生費	676,206	0	676,206				
	2	保健衛生普及費	19,623	0	19,623	国庫支出金 8,189 県支出金 △8,189			
	計		676,206	0	676,206				

7 款 商工費

8,000千円

1 項 商工費

8,000千円

7		商工費	339,452	8,000	347,452	8,000			
	1	商工費	339,452	8,000	347,452	8,000			
	4	観光費	28,340	8,000	36,340	8,000 国庫支出金 8,000			
	計		339,452	8,000	347,452	8,000			

10 款 教育費

450千円

1 項 教育総務費

250千円

10		教育費	2,695,634	450	2,696,084	450			
	1	教育総務費	324,395	250	324,645	250			
	2	事務局費	321,527	250	321,777	250			

節		説 明	既定事業費
区 分	金 額		
	千円	千円	千円
		財源組替え 3 復興支えあい事業 財源組替え 4 被災者住宅再建補助事業 財源組替え	

		○健康課 1 被災者健康支援事業 財源組替え	

19 負担金、補助及び交付金	8,000	○商工観光課 1 多賀城グルメブランド拡大戦略事業 19 負担金、補助及び交付金 多賀城グルメブランド拡大戦略事業補助金	8,000 8,000 8,000

8 報償費	54	○学校教育課 1 防災教育推進事業	250

3 款 民生費 4 款 衛生費 7 款 商工費 10 款 教育費

10 款 教育費
1 項 教育総務費

450千円

250千円

款 項 目			補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
						特 定 財 源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
						県支出金 250			
計			324,395	250	324,645	250			

10 款 教育費
4 項 社会教育費

450千円

200千円

4	社会教育費	1,271,737	200	1,271,937	200			
1	社会教育総務費	307,394	200	307,594	200 県支出金 200			
計		1,271,737	200	1,271,937	200			

節		説 明	既定事業費
区 分	金 額		
9 旅費	千円 112	08 報償費 報償金 54 54	千円 112
11 需用費	74	09 旅費 11 需用費 74	74
12 役務費	10	消耗品費 12 役務費 10 通信運搬費 10	10

8 報償費	20	○生涯学習課 1 防災キャンプによる地域教育力向上事業 200	
11 需用費	179	08 報償費 報償金 20 20	
12 役務費	1	11 需用費 消耗品費 179 179 12 役務費 1 1 通信運搬費 1	

10 款 教育費

議案第 22 号

多賀城市学校給食センター運営審議会委員の人事
について

このことについて、下記のとおり解職し、及び任命する。

記

種別	発 令 年 月 日	氏 名	現 職 等
解職	平成 28 年 6 月 30 日	荘 司 貴 喜	前多賀城小学校長
解職	平成 28 年 6 月 30 日	本 郷 友 道	前多賀城東小学校父母教師会長
解職	平成 28 年 6 月 30 日	末 永 紀 子	前山王小学校父母教師会副会長
解職	平成 28 年 6 月 30 日	磯 島 喜 子	前多賀城八幡小学校父母教師会長
解職	平成 28 年 6 月 30 日	佐 藤 則 子	前多賀城中学校父母教師会長
解職	平成 28 年 6 月 30 日	河 野 優 子	前東豊中学校父母教師会長
解職	平成 28 年 6 月 30 日	石 川 政 彦	前宮城県塩釜保健所技術副参事兼次長
任命	平成 28 年 7 月 1 日	高 砂 弘 之	多賀城小学校長
任命	平成 28 年 7 月 1 日	茂 木 綾 子	多賀城東小学校父母教師会長
任命	平成 28 年 7 月 1 日	石 見 一 美	山王小学校父母教師会事務長
任命	平成 28 年 7 月 1 日	林 幹 字	多賀城八幡小学校父母教師会長
任命	平成 28 年 7 月 1 日	小 野 史 典	多賀城中学校父母教師会長
任命	平成 28 年 7 月 1 日	鈴 木 慶 祐	東豊中学校父母教師会長
任命	平成 28 年 7 月 1 日	庄 子 寛	宮城県塩釜保健所技術副参事兼次長

平成 28 年 6 月 22 日提出

多賀城市教育委員会
教育長 菊地 昭吾

多賀城市学校給食センター運営審議会委員名簿

任期 平成27年7月1日～平成29年6月30日

NO	氏名	職	規則による 位置付け	備考
1	高砂 弘之	多賀城小学校校長	市立学校の校長	* 任期(前任者の残任期間) 平成28年7月1日～
2	市岡 良庸	天真小学校校長	市立学校の校長	
3	三浦 雅彦	城南小学校校長	市立学校の校長	
4	木島 美智子	第二中学校校長	市立学校の校長	
5	横橋 健	高崎中学校校長	市立学校の校長	
6	茂木 綾子	多賀城東小学校父母教師会長	児童生徒の保護者	* 任期(前任者の残任期間) 平成28年7月1日～
7	岩見 一美	山王小学校父母教師会事務長	児童生徒の保護者	* 任期(前任者の残任期間) 平成28年7月1日～
8	林 幹字	多賀城八幡小学校父母教師会長	児童生徒の保護者	* 任期(前任者の残任期間) 平成28年7月1日～
9	小野 史典	多賀城中学校父母教師会長	児童生徒の保護者	* 任期(前任者の残任期間) 平成28年7月1日～
10	鈴木 慶祐	東豊中学校父母教師会長	児童生徒の保護者	* 任期(前任者の残任期間) 平成28年7月1日～
11	庄子 寛	宮城県塩釜保健所技術副参事兼次長	関係行政機関の代表者	* 任期(前任者の残任期間) 平成28年7月1日～
12	叶 佐江子	塩釜地区薬剤師会薬剤師	学識経験者	
13	早坂 浩幸	仙台農業協同組合多賀城支店長	学識経験者	

○規則による位置付け

第1号 市立学校の校長	5
第2号 児童生徒の保護者	5
第3号 関係行政機関の代表者	1
学識経験者	2
計	13

～ 多賀城市学校給食センター条例(抜粋) ～

(学校給食センター運営審議会)

第5条 教育委員会の諮問に応じ、給食センターの運営に関する重要事項について調査審議するため、多賀城市学校給食センター運営審議会(以下「審議会」という。)を置く。

2 審議会は委員15人以内を持って組織する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

～ 多賀城市学校給食センター条例施行規則(抜粋) ～

(学校給食センター運営審議会)

第3条 条例第5条の規定による学校給食センター運営審議会(以下「審議会」という。)の委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

- (1) 市立学校の校長
- (2) 児童生徒の保護者
- (3) 関係行政機関の代表者
- (4) 学識経験者

議案第 23 号

平成 29 年度多賀城市立小・中学校使用教科用図書
の採択基準について
このことについて、次のとおり制定する。

平成 28 年 6 月 22 日提出

多賀城市教育委員会
教育長 菊地 昭吾

平成29年度多賀城市立小・中学校使用教科用図書採択基準

多賀城市教育委員会及び多賀城市立小・中学校教職員が教科用図書の調査研究を行う場合は、次に示す項目及び観点を基準とする。

1 小中学校で使用する特別支援学級における学校教育法附則第9条の規定による一般図書 採択基準

(1) 内容に関すること

- ア 学習指導要領に示されている教科等の目標を的確に反映しているか。
- イ 県教育委員会の「学校教育の方針と重点」の趣旨の実現に対応しているか。
- ウ 社会適応能力の向上を図り、社会的自立や社会参加を促す配慮がなされているか。
- エ 様々な体験活動を促し、自己を生かせる生き方や進路を考えられるものか。
- オ 内容や資料に偏りがなく、資料の出所、出典が明示されているか。

(2) 組織と配列に関すること

- ア 内容が組織的、系統的に配列され、学習の効果が上がるように配慮されているか。
- イ 教材の分量と区分が適切であるか。
- ウ 季節や行事等との関連が考慮されているか。
- エ 児童生徒の生活や地域の実態に広く対応できるか。

(3) 学習と指導に関すること

- ア 児童生徒の発達段階、障害の種別・程度及び児童生徒の特性等に応じているか。
- イ 教材は、基礎的能力を養ったり、発展的な学習に取り組んだりできるように配慮されているか。
- ウ 興味や関心を喚起するように工夫されているか。
- エ 他の教育活動との関連が考慮されているか。
- オ 内容がより理解できるような挿絵、図表、写真等が示されているか。

(4) 表現と体裁等に関すること

- ア 表記、表現が適切であるか。
- イ 児童生徒が親しみや魅力を感じ、多様な感覚を活用するよう配慮されているか。
- ウ 活字の大きさや字形は適切で、色彩、印刷は鮮明で見やすいか。
- エ 図表等の大きさや配置、レイアウトやバランスが適切であるか。
- オ 製本は体裁がよく堅ろうであり、安全や環境への配慮がなされているか。

